

原町のソヨカフェがリニューアル

内装一新おしゃれに



全面的にリニューアルした店内
で来店を呼び掛けるスタッフ

提供メニュー豊富に

国際NGO法人オペレーション・ブレッシング・ジャパンが運営する「soy cafe(ソヨカフェ)」は十四日、南相馬市原町区の南相馬ジャスモールにリニューアルオープンした。

東日本大震災の復興支援として親子のくつろぎの場や若者の居場所を提供する施設で、放課後の学童保育も担当。来場者にさらに心地よく過ごしてもらえる空間に生まれ変わった。

今年四月から全面的な改装工事を進めてきた。元々はフードコート風だった店

内の内装をおしゃれに作りかえた。植物や木の飾りなどを並べたり、壁に塗装を施したりして自然を連想させるような作りにした。広さは約三百六十平方メートル、キッズスペースやパーティールームも設けている。店中央にはステージがあり、スタッフが月に数回程度音楽ライブを開く予定だ。

メニューも一新した。食事はタコライスやベッグルなど二十種類、飲み物はコーヒー、タイティー、抹茶ラテなど約三十種類を用意する。南相馬にいながら世界中の料理を味わってもらおうと幅広く取りそろえた。テイクアウトも可能。同団体は復興支援として 二〇一八(平成三十)年この建物内で学童保育を始めた。翌年に事業を拡大させ、家族連れもくつろげる空間を提供しようとカフェの運営を開始した。学童保育は原町区の児童が利用し、子どもの居場所づくりや人とのつながりをつくる場になっている。

スタッフは「誰でも気軽に利用し、ゆっくりくつろいでほしい」と来店を呼び掛けている。営業時間は午前十時から午後四時(ラストオーダーは午後三時半)まで。学童保育は午後二時から同六時まで。定休日は木曜日と日曜日。問い合わせはソヨカフェ 電話080(3252)1528へ。